



D e s i g n

～ 換 気 を 徹 底 し ま し ょ う ～

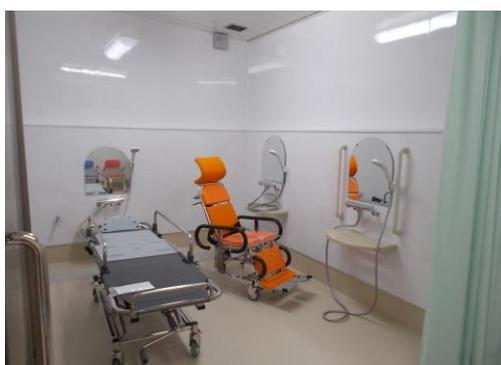
発行元：地域包括ケア病棟“彩り”・リハビリ科・地域医療連携室

D e s i g n 号外 76 号です。回復期リハビリテーション病棟に関する内容、1月に開催した認定看護師セミナーの報告などを掲載しています。（地域医療連携室 室長 南出 弦）

回復期リハビリテーション病棟が開設します

～ 整いました ～

令和5年4月、いよいよ回復期リハビリテーション病棟が開設します。3月中旬には医療機器などがすべて搬入されました。そして、3月25日（土）・26日（日）は、地域の関係機関の皆様を対象とした内覧会を開催させていただきます。すでにご案内させて顶いていますが、急遽のご参加でも結構です。お時間が許す方は是非ご参加下さい。（地域医療連携室 室長 南出 弦）



認定看護師セミナーを開催しました。

～ ご参加頂いた皆様、ありがとうございました ～

令和5年1月22日（日）、認定看護師セミナーをオンラインにて開催し、当院認定看護師より3つのテーマについて発表させて頂きました。ご多忙の中、院内外で合わせて43名の方が参加下さいました。

はじめは、がん性疼痛看護認定看護師の大野Nsより、「明日から使える補完代替療法」をテーマに、抗がん剤の副作用による吐き気をマッサージで和らげる療法など、すぐに使える方法を共有させて頂きました。

次に、救急看護認定看護師の雨宮Nsより、「院内急変対応システム（RRS）」をテーマに、容体が急変する前に、気づいて行動する方法をご報告させて頂きました。参加者の方にも日々の現場で、実践して頂けたらと思います。

最後は、緩和ケア認定看護師の大西Nsより、「心不全の緩和ケア」をテーマに、がんの緩和ケアと心不全の緩和ケアの違いなど興味深い内容を共有させて頂きました。

それぞれのテーマでチャットでの質問も多く寄せられ非常に内容の濃い、有意義な研修になったと感じました。当日は長時間の研修に参加いただきましてありがとうございました。今後とも当院の認定看護師セミナーへのご参加をお待ち申し上げます。（地域医療連携室 主事 小田 啓太）



地域医療連携室より

～ 引き続きの連携をお願いします ～

1月29日（日）、「歴史めぐりマラソン in 木津川」に参加しました。私がエントリーしたのはステップコースで9.4キロを走ったのですが、同じコースにエントリーされたのは、小学生からご年配の方まで100名くらいだったのでしょうか。ペースがわからず、いつもよりオーバーペースとなってしまう途中きつかったです…。結果は47位、微妙な順位でした。でも、沿道から応援してくださっている方々もいて、ありがたいなあと思いながら気持ちよく走ることができました。来年はハーフコースにエントリーしようかと思っています。

*

さて、地域包括ケア病棟“彩り”です。4月からの回復期リハビリテーション病棟開設に伴い、急性期治療を終えた患者さんの転棟について、地域包括ケア病棟へ転棟して頂くのが良いのか回復期リハビリテーション病棟へ転棟して頂くのが良いのか、病名やリハビリテーションの進捗状況などを考慮して判断することになります。どちらの病棟に転棟して頂くにしても、住み慣れた自宅に安心して退院して頂けるよう多職種が協力させて頂くことには違いありません。また、地域の皆様との連携についても変わることはありません。引き続き、ご協力頂きますようお願い致します。

（地域医療連携室 室長 南出 弦）